名前:	学籍番号:	10
alias(エイリアス)とは日本語で		
ls -lh を lh と打てば実行できるようにする	には	と alias を設定
する。すでに登録されたエイリアスのリスト		
コマンド foo がどのような種類のコマンドであるかを知るにはと		
する。上記コマンドでわかるコマンドの種類	は12_	
3 の3種類である。		
エリアスの場合、上記コマンドにオプションをつけることで、パスも表示される。		
上記の3種類のコマンドの優先順位としては以下の様になる		
>>		
3種類のうち、組み込みコマンドとは	に組み込ま	れているものでコ
マンド自身の実体はない。一方、外部コマント	、はコマンドの実体がファイ	ルとして存在し、
これらのコマンドファイルは通常		などのディク
トリにある。		
greet という名前のシェル変数の値を Hello と	いう文字列で設定したい場	合、以下の様にす
გ		
これにより echo と	さすれば、Hello という文字を	別が表示される
定義されているシェル変数のリストは	というコマンドで見るこ	ことができる。
環境変数とシェル変数の包含関係としては、		の一部である。
環境変数とシェル変数の違いとしては、	は子プロセス/	こ引き継がれるが、
	ない。上記でシェル変数とし	
数とするためには	とする。	
bash が動いているターミナルで、bash とす	ると、もともと動いていたŀ	oash をプロ
セスとして、新しいプロセスの bash >	が動く。ここで新しく起動し	た bash を停止す
るには、と	する。	
シェル上で使用する言語を選ぶ場合には	という環境変数を記	没定する
外部コマンドの置かれている場所と優先順位	[はという環	境変数に記述され
ている。この環境変数の値は記号で区	[切られたコマンドを格納す	るディレクトリの
リストになっている。シェルはこのリストにあるディレクトリを順番に探索し、最初に一致		
するファイル名のあるディレクトリのコマン	ド実行形式ファイルを実行	する。
alias や環境変数の設定は Ubuntu を再起動す	すると元に戻ってしまうので	、起動するたびに
設定したい項目は、ホームディレクトリにあ	るファイル名がで始ま	る隠しファイルの
一つ、に記述しておくと良い) 0	
ホームディレクトリに作成した bin というラ		
つとして登録するには、上記のファイルに_		という1
行を加えておく。		